

一生懸命

北方町立北方南学園
9年2組 学級通信
2024年 4月8日
進級おめでとう号



どんな自分になりたいですか？



進級おめでとうございます。私はタイトルにある一生懸命という言葉大切にしています。一生懸命とは、ただがむしゃらに頑張ることではありません。思いを込めて物事に取り組むことだと思っています。昨年度の9年生を送る会では、皆さんの真剣な姿に感動しました。もちろん、迫力のある声量や、美しいハーモニーも素晴らしかったのですが、「9年生が歌った歌を私たちも歌いたい。」「9年生に感謝の気持ちを伝えたい。」という思いがあなた達の表情や声から伝わってきました。まさに一生懸命な姿でした。その思いがとても嬉しかったのと同時に、君たちが最高学年になる年がとても楽しみになりました。

さて、今日からいよいよ9年生です。1年後にはそれぞれの道へ進むのです。1年後、どんな自分になって卒業しますか。それを決めるのはあなたです。

私の中学校3年生の時の思い出を3つ話します。

1つ目は、少し苦い思い出です。私は中学校3年生で生活委員長になりました。朝のあいさつ活動や身だしなみの呼びかけなどを行うのが生活委員長の仕事です。当時の北方中学校は挨拶をしても、返してくれる人はほとんどいませんでした。毎日一人で立っている私をみて「かわいそう」と笑う人もいました。「何でこんなこと毎日しないといけないのか」「早く終わらないかなあ」こんなことばかり考えていました。それでも私は朝立ち続けました。生活委員長だからです。しかし、私が生活委員長を終える時も、挨拶を返してくれる人はいませんでした。

2つ目は、体育祭です。当時の私のクラスはみんなである目標を掲げていました。それは、総合優勝と大縄での北中ギネス更新です。本番の前のプレ大会で私たちのクラスは大縄の回数で1番になりました。その後の話し合いで、「もっと上を目指そう」ともう一度みんなで目標を決めなおしました。本番では、北中ギネスには届かなかったものの、自分達で立てた目標に向かって努力した充実感でいっぱいになったことを覚えています。その後、グラウンドの真ん中で担任の先生を胴上げしました。喜んでくださった先生の顔が今でも忘れられません。最高の思い出になりました。

3つは、夢に向かって本気になったことです。私は2年生の時に出会った先生に憧れて、教師を目指しました。この夢の実現に向けて一生懸命取り組んだのが中学校3年生でした。毎日の自主学習に力を入れました。その日授業で学んだ内容をその日のうちに家ですぐに復習をしました。進路が決まった後も、その後のために、自主学習をやり続けました。目標に向かって継続したということが今でも私の自信になっています。

私が生活委員長としてあいさつを活発にできなかったのは、私に思いがなかったからです。「挨拶でみんなを笑顔にしたい」などという思いがあれば、昨年度の生徒会がやっていたように、お面をつくって挨拶をしようと提案したかもしれません。ただ何となくやっているだけでは、充実感もなく、成果もあげられません。一方、体育祭では、クラスの仲間と自分達が決めた目標に向かって取り組みました。思いをもって取り組んだのです。だから最高の思い出になったのです。毎日の自主学習も自分で決めた夢に向かって努力したから今でも自信になっています。

学校生活では様々な活動があります。授業、掃除、給食配膳、行事、係活動、部活動、生活ノートの提出…。私は担任として、どの活動にも思いや願いをもっています。その意味をもう一度みんなと一緒に考えながら、9年2組の「一生懸命」を作っていきます。

こんな2組にしよう！

☆みんなが楽しい！

①美しい環境をつくる。 ②目標や願いをもつ。「○○を通して,こんな自分・学級になりたい！」
この2つを大切にしましょう。

☆仲間の頑張りに応える！

〈仲間の話をよく聞き,その思いに応える(呼応の関係)〉

呼びかける人は,もちろん学級には必要です。しかし,その呼びかけに応える人がいなければ,学級は高まりません。みんなで呼応の関係をつくっていきましょう。

これはやめませんか？

☆人の頑張りを馬鹿にする

仲間同士切磋琢磨できる2組になろう！

担任紹介

(HP掲載用)

保護者の皆様へ

今年度,9年生の担任をさせていただくことになりました。義務教育の最後の年を担当させていただくことに喜びと責任を感じています。子ども達と一緒に,毎日をしっかりと過ごしていきたいと思っています。1年間よろしくお願い致します。